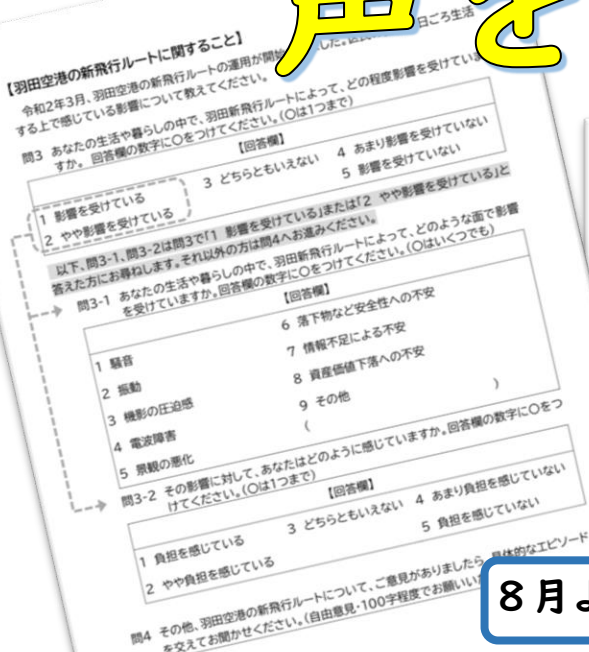


羽田新飛行ルート 区民アンケートに答えて 声を届けよう!



令和5年度当初予算編成過程一覧 (臨時的・政策的経費該当事業) (単位:千円)

款	項	目	事業名(小事業)	要求額 A	予算案 B	比較 B-A	主な増減理由(500万円以上)
議会費	議会費	議会費	議会運営費	654,892	653,470	-1,422	
			議会広報費	53,612	53,236	-376	
			新議会経費【新規】	5,939	5,939	0	
総務費	総務管理費	企画費	全庁共通プロジェクト推進経費	73,360	71,000	-2,360	
			計画策定経費【新規】	20,000	41,794	21,794	政策評価の追加
			指定管理者制度経費	24,825	24,825	0	
		施設整備費	施設運営事務費	190,001	130,454	-59,547	行政評価経費等組替による減
			広報紙発行経費	167,569	168,006	437	包括委託にかかる工事費変動による精査
			区政資料等発行経費	18,717	18,717	0	
		広報広聴費	広報番組経費	115,172	121,301	6,129	広報番組取材経費精査
			ホームページ等経費	86,035	74,465	-11,570	写真ニュース取材経費精査
			シティプロモーション推進経費	31,832	30,362	-1,470	
			広聴経費	233,887	99,674	-134,213	区民アンケート経費精査
			区民相談経費	13,236	13,159	-77	
			情報公開等経費	7,397	6,597	-800	

8月より全区民に向け「区民アンケート」が実施されます

森澤区長は、「羽田新飛行ルートに関しては全区民にアンケートを行い、その回答を基に国土交通省に向けて区民の声を届けていきます」と区長選挙で公約に掲げていました。「区民アンケート」が8月1日より開始されます。2022年8月時点の予算編成過程で区が公表したものは、「区民アンケート」を含む「広聴経費」として広報広聴課が**2億3千万円余を要求**しています。しかしその後、**区長査定**を経て、**議会**で可決された当初予算は**半額以下の9,816万5千円**となった経緯があります。**1億3400万円の減額理由**は、**区民アンケート経費の精査**と公表されています。

区民は「羽田新飛行ルートの撤回」と、賛否を問う住民投票の実施を求めている!

品川・生活者ネットワークは、地方自治法に定められた住民投票を活用し、羽田新飛行ルートの賛否を問う住民投票を実施して、その結果を受けて区長は国(国土交通省)と対話をするよう求めてきました。

2020年12月25日、住民が直接請求を行い「羽田新飛行ルートに賛成する人も反対する人も民意を主張できる機会を保障して欲しい。」と住民投票条例の制定を求めました。

しかし、この条例に対し、**前区長は区税の支出等**を理由に**反対意見**を付して、議会を招集。品川区議会で、「**賛成18反対21**」で**否決**となった経緯があります。

生活者ネットワークは、アンケートを実施するならば被害を訴えづらい乳幼児や障がい児者には、当事者の状態の変化を保育者や介護者へ聞き取る必要があることを求めてきました。しかし、品川区はそのような実態調査は実施しない姿勢です。乳幼児も障がい児者も、同じ区民であるのに権利が保障されないという非常に大きな課題があります。

今回の区民アンケートは9800万円もの予算をかけて行われます。

8月1日から3回に分けて世帯ごとに郵送されてきます。回答期日は8月末となっています。

「郵送状況から遅れてアンケートが届く世帯もあるため、返信期限は8月末厳守とは考えていない」という担当課長の言質は確認しています。

ご意見をお寄せください

アンケート内容は全面的に評価するものではありません。しかし、アンケートを活用することは重要です。

